

令和3年度第1回名張市及び伊賀南部環境衛生組合入札等監視委員会 概要

第1 日時 令和3年5月26日(水)午後1時50分から午後2時50分

第2 場所 名張市役所 2階庁議室

第3 出席者

委員 仲西 秀子 (行政書士 行政書士仲西事務所)
川合 良司 (司法書士 三重県司法書士会伊賀支部長)
廣野 一三 (税理士 TKC全国会会員 税理士法人アチーブメント三重事務所)
河野 壮登 (弁護士 楠井法律事務所)
五十石 浩 (近畿大学工業高等専門学校非常勤講師)

事務局 総務部長 契約管財室長 契約・検査担当監 契約管財室員

第4 内容

1 議事

(1) 契約状況の報告について

①名張市

対象期間 令和3年1月1日～令和3年3月31日

条件付き一般競争入札	29件
随意契約	46件
変更契約	59件
合計	134件

②伊賀南部環境衛生組合

対象期間 令和3年1月1日～令和3年3月31日

条件付き一般競争入札	0件
随意契約	15件
変更契約	2件
合計	17件

(2) 抽出事案の審議について

①伊賀南部クリーンセンターごみ処理施設定期修繕

(随意契約 伊賀南部環境衛生組合 業務室)

質問	回答
毎年三機化工建設株式会社からの見積りのみなのですか。	修繕する機械によって、見積りを取るタイミングが変わるため、毎年とはなりません。が、そのとおりです。
定期的な修繕とありましたが、何年間で1回といった決まりがあるのですか。	機械によって耐用年数があり、壊れてから対処できるもの・壊れる前に対処が必要なものなどで違いがあります。また、一基しかないものであれば、継続的に処理をするために補修計画が作成されており、過去の保守実績をもとに優先度を決定しています。

②発熱外来用ユニットハウス購入 (4棟)

(随意契約 名張市立病院事務局 総務企画室)

質問	回答
随意契約の理由として、3月末納品可能であったとありますが、可能なのが契約相手のメーカーぐらだったのですか。	そのとおりです。ユニットハウスですが工場ですべて立ち上げて、短時間のうちに電気・空調等を整備することが求められます。それが可能なところが限定的となっており、その中で緊急に対応できる業者に見積り依頼しました。
短期間での納期で対応が可能ということですが、中古商品を使用していたりもするのですか。	壁面のサイズを加工し、新たなユニットハウスに再利用する方法も用いられています。
このユニットハウスの待機スペースでは、何人収容できるのですか。	6名が待機可能な広さとなっております。
ユニットハウスの購入とのことですが、設置・電気工事等を含めての契約なのですか。	そのとおりです。すぐに使用可能な状態まで一貫して施工していただいています。
購入した4棟の内、1棟を診察室、残り3棟を待合室としたのですか。	外来では平日は正面玄関側の3棟で、診察・待合、入院中の方へのZOOMでの面会場として使用しています。残りの1棟は土・日曜日の救急外来の診察室として使用しています。
このユニットハウスはバリアフリー仕様になっていないのですか。	はい。車いすをご利用の方が来られた場合は看護師が付き添い、車いす用スロープを用いて入っていただきます。

③マツヤマSSKアリーナ（名張市総合体育館）等改修工事設計業務委託
 （条件付き一般競争入札（変更契約） 教育委員会事務局 市民スポーツ室）

質問	回答
変更契約にて契約金額が 146%上がっていますが、このようになった理由は何ですか。	当初は施設内外部の部分的な改修を計画し、調査していました。しかし、調査を進める中で、総合体育館を避難所として使用する際に、電気設備・防火設備等で問題になる点が多数確認されました。また、高圧電源設備等でも長年改修できていないところもあり、停電事故が起こる可能性が確認され、今回のような増額となりました。

④マツヤマSSKアリーナ（名張市総合体育館）等改修工事
 （条件付き一般競争入札 教育委員会事務局 市民スポーツ室）

質問	回答
避難所として避難者を受け入れ、感染の疑いのある方を隔離できるようにとありますが、どこをどのように隔離する計画なのですか。	主にアリーナの部分で 700 人の収容を考えており、そのほかのトレーニングルームなどで隔離を考えております。
体育館を避難所として運用する時期と名張市イベント等の時期が重なった際は、体育館以外の場所を確保するのですか。	避難が必要な災害が起こった際は、名張市総合体育館以外の各体育館も避難所として使用しており、イベント等は開催できないと想定しているので、他の場所の確保は考えていません。

⑤名張市保健センター警備業務委託
 （条件付き一般競争入札 福祉子ども部 医療福祉総務室）

質問	回答
名張市保健センターへ受注者が出向いて警備を行うというのではなく、遠隔システムを用いて警備を行うということでしょうか。	そのとおりです。受注者とやり取りを行える設備がありまして、保健センターの各室と連動しており、何かが起こったことを感知すると受注者へ通知が行き、駆け付けることができるといった仕組みです。
警備員が駆け付ける際に何分以内に到着しなくてはいけないなどの条件はあったのですか。	今回そのような条件は設けていません。 （警備業法に基づく基準のみ。）

(3) その他

次回開催は令和3年8月25日(水)午後1時50分に決定。